

弾くベ!

三味線

いと、16歳。  
津軽メイド珈琲店で  
バイトはじめました。



いとみち

鬼才・横浜聡子 待望の最新作  
オール青森ロケ! 津軽弁青春ムービー!

監督・脚本: 横浜聡子 原作: 越谷オサム (いとみち) (新潮文庫刊)  
脚本: 駒井蓮 / 黒川芽以 横田真悠 中島歩 古坂大魔王 宇野祥平 西川洋子 / 豊川悦司  
製作: 「いとみち」製作委員会 (アークエンタテインメント 晶和ホールディング 日誠不動産 RAB青森放送 東奥日報社 ドラゴンロケット) 配給: アークエンタテインメント  
協力: 青森県弘前市 青森県北津軽郡板柳町 青森県平川市 ©2021「いとみち」製作委員会

[www.itomichi.com](http://www.itomichi.com)

# 内気でじょっぱりな津軽弁少女の成長を描く

青森愛あふれる津軽弁青春ムービー

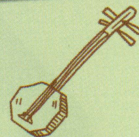
## けっぱれ、16歳!

ウゲるメイドになるっきゃあ。



越谷オサムによるベストセラー青春小説 待望の映画化!

駒井蓮、豊川悦司が演じる親子三世代の絆



『陽だまりの彼女』の原作者である越谷オサムの「いとみち」がついに映画化。素朴なドジャリいとの、悩みと喜びが鮮やかに浮かび上がってくる青春小説であり、「二の糸」「三の糸」と続く人情味あふれる大人気シリーズ。主人公いと役には青森県出身の新星女優・駒井蓮、父親役には近年、円熟味をます実力俳優・豊川悦司。



「おがえりなさいませ、  
ごすずんさま!」



主人公は、三味線が得意な青森・弘前市の高校生、相馬いと。弾くときに爪にできる「糸道」に名前の由来を持つ。強い津軽弁訛りと人見知りのせいで、本当の自分は誰にも見せられず、友人も少ないが、芯はじょっぱり(意地っ張り)。一大決心して津軽メイド珈琲店でアルバイトをはじめたことをきっかけに、仲間や家族との絆、青森の雄大な自然に包まれて、16歳のいとは成長していく。



監督・脚本は鬼才 横浜聡子。浅虫海岸、五能線など青森の魅力が満載

青森市出身の横浜監督、平川市出身の駒井蓮、青森市出身で青森市観光大使の古坂大魔王。そして、地元からは津軽三味線の巨星故高橋竹山の最初の弟子 西川洋子、ジョナゴールド&とき(りんご娘)、アルプスおとめ、ライスボールなど、青森を代表する才能が結集。撮影は、青森市、弘前市、板柳町などを中心に、浅虫海岸、五能線、岩木山、弘前れんが倉庫美術館、青森市新町通り、エルムなど数多くの青森・津軽の名所を巡る。

### 青森・津軽コラボ続々

「いとみち」× 安彦良和先生

(弘前大学に通った)

「女子高生、美少女、ローカルであったかい人間模様、リンゴ、岩木山、桜、そして津軽三味線、おまけにメイド喫茶! 当たる要素がてんこもり!! これだば当たるんでないべか。ぜったい当たるっきゃあ! 当たるんでないかい...」

安彦画



安彦画スペシャルグッズ Twitterキャンペーンなどで予定! 詳しくは⇒ [www.itomichi.com](http://www.itomichi.com)



「いとみち」× YouTube 公式チャンネル  
(アークエンタテインメント)  
駒井蓮による撮影日記 配信中!

このほか平川市、板柳町などで  
青森LOVEなコラボを計画中!



監督・脚本: 横浜聡子 原作: 越谷オサム「いとみち」(新潮文庫刊) 出演: 駒井蓮/黒川芽以 横田真悠 中島歩 古坂大魔王 宇野祥平 西川洋子/豊川悦司  
製作: 「いとみち」製作委員会(アークエンタテインメント 晶和ホールディング 日誠不動産 RAB青森放送 東奥日報社 ドラゴンロケット)  
配給: アークエンタテインメント 協力: 青森県弘前市 青森県北津軽郡板柳町 青森県平川市 ©2021「いとみち」製作委員会

[www.itomichi.com](http://www.itomichi.com)

2021年 6月25日(金)  
全国ロードショー

新宿武蔵野館

ユーロスペース

グランドシネマサンシャイン